

ミレーナ挿入をご希望される方へ

【対象者】月経困難症・過多月経症・避妊の必要な方で

経腔分娩経験者のみとさせていただきます。

(未産婦・帝王切開のみの方・授乳中の方は対象外です)

【ミレーナ挿入までに必要な検査】(6週間以上の日数が必要)

- 超音波検査
- 子宮頸がん検査……………月経の1週間ほど前が最適
- 膣分泌物検査(培養および遺伝子検査)……………
月経の1週間ほど前が最適
- 子宮体癌検査……………月経第4日から7日頃までが最適

※上記の検査すべて問題がなく、ミレーナ挿入の適応がある場合に
ミレーナ挿入ができます。

※培養検査などに異常があれば、挿入までに治療が必要となります。

【ミレーナ挿入当日の予約】(月・水・金の午前診)

- ミレーナ挿入は月経第4日目から第7日目まで
月経中に挿入します(第8日目以降は挿入しません)。
- 挿入困難と考えられる場合は、子宮頸管を広げる前処置(ラミケンR)が
必要になる事があります。
- ラミケンRを挿入した場合、ミレーナが挿入できるまで3-4時間以上必要です。
従って実際のミレーナ挿入は「午前診の一番最後」もしくは「夕診」となります。
(一旦帰宅していただけます)
- ミレーナ挿入が困難な場合を想定し、
ミレーナ挿入は「月・水・金の午前診」でお願いします
お時間の相談などは受付までお声掛けください。

【ミレーナ挿入当日の注意点】

- ミレーナの挿入後に気分不良が生じることがあります
(個人差があります)。
- ミレーナ挿入後はしばらく院内で安静が必要です。
挿入後に予定を入れることはお控えください。
- 当日はシャワーのみ可で、湯船にはつからないでください。

【ミレーナ定期検診】

- (1 週間後)、1 ヶ月後または 3 か月後、6 ヶ月後、その後 6 ヶ月毎に
検診を受けてください。
※定期検診はとても重要です。
定期受診が出来ない場合は、ミレーナを抜去する場合があります。
- 内容は、超音波検査(毎回)、血液検査(1 回/年)、
膣分泌物培養検査(1 回/年もしくは適宜)
- ※ 血液検査と膣分泌物培養検査は半年ごと交互に行います。
- 3 年目に「子宮内膜細胞診」を行います。
- 5 年で入れ替えます。 2023.1.31